

歯科医療従事者だからこそ押さえておきたい

# 摂食嚥下の基礎知識

日時 8月25日（日）10：00～12：00

会場 松江市・サンラポーむらくも + ウェブ配信

講師 市村 和太 先生（茨城県土浦市・市村歯科医院 副院長）

H21年日本大学歯学部卒業。H22年日本大学歯学部摂食機能療法講座入局。H24年より市村歯科医院勤務。日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員および認定士、日本口腔リハビリテーション学会代議員、認定医および暫定指導医、日本老年歯科医学会認定医および専門医。月刊保団連 R5.11月号から「歯科医師が知っておきたい摂食嚥下の基礎知識」を全4回連載。

## 抄録



従来の歯科治療では、形態学的回復が治療の主体でした。しかしながら、超高齢社会になり脳卒中やサルコペニアの患者が増え、形態学的回復のみでは食べる機能を回復させることの困難なケースが多くみられるようになりました。残存歯や義歯があるので、「噛めるけれど噛めない（咬合はできるけれど、咀嚼ができない）」。麻痺や筋力低下のある患者では、度々このようなことが生じます。そこからさらに摂食嚥下障害が進むと、「噛めないけど、飲める」や「噛めないから飲めない」などといった症状になります。なぜ、このようなことが生じるのか？そしてそのような際にはどうすれば良いのか？ 歯科医療従事者だからこそ知っておきたい、摂食嚥下の基礎知識をわかりやすく解説していきたいと思います。（講師）

## ◇参加申込方法◇

ウェブ参加は協会 HP（行事案内）または QR コードから、  
現地参加はファックスでの申込をお願いします。



《現地参加申込書》 ファックスにて申込ください

参加人数⇒（            ）人

医療機関名 \_\_\_\_\_ 電話番号（            ） \_\_\_\_\_

送信先⇒協会ファックス（0852）27-5724